

平成30年度事業報告書

I 教誨師研修会関係

1 第53回教誨師中央研修会（JKA競輪補助事業）

- (1) 実施日 平成30年9月5日（水）～6日（木）
- (2) 場 所 東京都千代田区 法務省地下大会議室
- (3) 参加者 教誨師 68名 矯正施設関係者 12名 その他関係者 34名
計 114名
- (4) 目 的

中央研修会では、矯正行政の施策や矯正の現状および矯正施設の収容動向等を理解し、教誨活動に必要な幅広い知識や技能の習得につとめている。

本研修会においては、一昨年から薬物に関わった人の特質や、その抱えている心の悩み等について継続して研究討議を行ってきた。本年も引き続き同じテーマで学習し、教誨活動の充実を図ることを目的とする。

- (5) 講 演
法務省矯正局総務課長 松村 憲一氏
「矯正の現状～再犯防止の取組はどこまで進んだか～」
東京保護観察所統括保護観察官 柳沢 真希子氏
「薬物依存者の再犯防止について」
- (6) 班別討議 「薬物依存者の立直りについて」

2 第54回札幌矯正管区教誨師研修大会（JKA補助事業）

- (1) 実施日 平成30年6月7日（木）～8日（金）
- (2) 場 所 千歳市 ANAクラウンプラザホテル千歳 2階「千歳の間」
- (3) 参加者 教誨師 68名 矯正施設関係者 26名 その他関係者 21名
計 115名
- (4) 目 的
被収容者が今後の人生において、いのち輝く未来を歩んでいけるよう、改善更生の道に共に寄り添う教誨活動の在り方を考察する。
- (5) 主 題 「未来へ」
副 題 「—いのち輝く教誨をめざして—」
- (6) 記念講演
臨床心理士 吉村 仁氏

「矯正施設のためのマインドフルネス」

～少年院における「古くて最新」のアプローチ～

(7) 研究発表

札幌刑務所教誨師会 白川 泰 幹

「紙しばいが心を開いてくれた」

函館少年刑務所教誨師会 藤 井 八 郎

「私の教誨師としての歩み」

千歳教誨師会 宮 本 正 顕

「わたしに問われていること」

3 第60回仙台矯正管区教誨師研修福島大会（JKA補助事業）

(1) 実施日 平成30年10月18日(木)

(2) 場 所 福島市 ザ・エレクトン福島

(3) 参加者 教誨師78名 矯正施設関係者24名 その他関係者17名
計119名

(4) 目 的

仙台矯正管区管内の教誨師が一堂に会し、矯正施設における被収容者の宗教による教化方策について研修・討議する。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「原点を見つめ、未来を拓く宗教教誨」

(6) 記念講演

東京電力ホールディングス株式会社

福島復興本社副代表 青柳 英明氏

「福島第一原子力発電所の現状と福島復興本社の取り組み」

(7) 研究討議

「原点を見つめ、未来を拓く宗教教誨」

発表者 青森県教誨師会所属 千葉 敦志

「過去と未来の間にある現在という名の座標」

発表者 山形県教誨師会所属 山邊 孝史

「共に生きる」

発表者 岩手県教誨師会所属 吉田 大信

「盛岡少年院での彼岸供養」

～癒しと、気づきと、更生のために～

発表者 宮城県教誨師会所属 川上 直哉

「少年院における個人教誨」

4 第61回東京矯正管区教誨師研修栃木大会（JKA補助事業）

- (1) 実施日 平成30年6月21日（木）～22日（金）
- (2) 場 所 日光市 きぬ川ホテル三日月
- (3) 参加者 教誨師190名 矯正施設関係者84名 その他関係者39名
計313名

(4) 目 的

初めから赦しが前提の教誨は時代に相応しているだろうか。犯罪はいつの時代にも起こるが、貧困・怒り・怨み等加害者にこれなりの事情、そして情状すべき状況があった。ところが、昨今の犯罪は、これまでの犯罪とは大きく変わってきている。魑魅魍魎的な人間の出現である。謝罪を一切口にせず、積極的にさえ死刑を希望する。赦しはどこにあるのか、宗教教誨をより深める学習としたい。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「宗教教誨の使命を見つめて」

(6) 講演

講 師 東京大学 名誉教授 養 老 孟 子 氏

演 題 「身と心の問題を見つめて」

(7) 朗読

菊池 寛 著 「ある抗議書」

5 第62回名古屋矯正管区教誨師研修大会（第5回新任教誨師研修大会）

（JKA補助事業）

- (1) 実施日 平成30年6月28日（木）～29日（金）
- (2) 場 所 名古屋市 ホテルメルパルク名古屋
- (3) 参加者 教誨師46名 矯正施設関係者38名 その他関係者4名
計88名

(4) 目 的

未来を見据えて教誨活動を考えるとき、新任教誨師に対する期待度はさらに大きなものとなる。平成28年に開催された永年教誨師研修大会において、経験に基づいた多くのメッセージが新任教誨師に贈られたところ、その先輩諸師の思いを受け、さらに、基調講演や講義を受ける中で、教誨師として基本を身に付け、より深い教誨活動を実施できるようになることを願い、この研修会を開催する。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「受け継ぎ伝える、真心の教誨」

(6) 基調講演

- 講 師 名古屋矯正管区長 松 田 治 氏
 演 題 「再犯防止について」
- (7) 講 義
 講 師 全国教誨師連盟副理事長 竹 岡 郁 雄 氏
 演 題 「新教誨マニュアルを教材として」
- (8) 班別討議
 発表者
- | | |
|-------------|---------|
| 富山刑務所所属教誨師 | 高 山 芳 文 |
| 金沢刑務所所属教誨師 | 関 戸 友夏子 |
| 福井刑務所所属教誨師 | 中 川 由 一 |
| 岐阜刑務所所属教誨師 | 高 田 篤 敬 |
| 名古屋刑務所所属教誨師 | 堀 田 利 行 |
| 三重刑務所所属教誨師 | 坂 脇 賢 正 |

6 第 66 回大阪矯正管区教誨師研修会

- (1) 実 施 日 平成 30 年 11 月 19 日 (月)
- (2) 場 所 大阪市 難波別院 (南御堂) 同朋会館
- (3) 参 加 者 教誨師 122 名 矯正施設関係者 65 名 その他 1 名
 計 188 名
- (4) 目 的
 教誨活動の研鑽と充実を目指して
- (5) 主 題 「未来へ」
 副 題 「“出遭い” によって輝くいのち」
- (6) 講演
 元奈良少年刑務所教育専門官 竹下 三隆 氏
 「非行少年や犯罪者の生き辛さと彼らへの関わり方」
 ～互いの心が開くと話がはずむ～
- (7) 体験発表
 滋賀県教誨師会 安部隆瑞
 兵庫県教誨師会 長岡晃澄

7 第 37 回全国教誨師大会 (第 43 回広島矯正管区教誨師研修大会)

- (1) 実 施 日 平成 30 年 10 月 31 日 (水) ～11 月 1 日 (木)
- (2) 場 所 広島市 ANA クラウンプラザホテル広島
- (3) 参 加 者 教誨師 448 名 矯正施設関係者 53 名 その他関係者 56 名
 計 557 名

(4) 目 的

「未来へ」をテーマとして掲げる本大会は、被収容者の人生の流れを意識した研修とする。

覆うの被収容者の人生は、矯正施設に入る前、出た後があることを踏まえ、教誨師が被収容者と共にその未来を見、「生きる力を共に育む教誨」をなすための研修を願う。そのために、シンポジウムにはこの人生の中で被収容者に関わる者から「教誨師の方々にはぜひこのことを知っておいて欲しい」という観点からの発題・助言を聞き、討論する。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「生きる力を共に育む教誨」

(6) 基調講演

法務省矯正局長

名 執 雅 子 氏

「矯正の現状」

(7) 講演

フレイ法律事務所 弁護士

梶 木 壽 氏

(元広島高等検察庁県庁、元矯正局長)

「教誨を取り巻く我が国の現状」

(8) シンポジウム

フレイ法律事務所 弁護士

梶 木 壽 氏

心理臨床センターしおやま代表

塩 山 二 郎 氏

NPO 法人広島県就労支援事業者機構就労支援員 西 井 一 宣 氏

「生きる力を共に育む教誨のための教誨師が知るべき事」

8 平成30年度高松矯正管区教誨師研修会（JKA補助事業）

(1) 実 施 日 平成30年6月29日（金）

(2) 場 所 高松市 高松国際ホテル

(3) 参 加 者 教誨師40名 矯正施設関係者27名 その他0名
計67名

(4) 目 的

矯正施設における宗教教誨の充実を図るために、比較的経験年数の少ない教誨師を対象として研修を行う。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「心を育む教誨をめざして」

(6) 講 演

千葉大学社会精神保健教育研究センター

東本 愛香 氏

「再犯防止のために、私たちは何を学ぶのか？」

(7) 実践発表会

「今を生きる」

発表者 徳島刑務所教誨師 長崎 一 隆

「自己の信仰に基づきながら普遍的な教誨を行う難しさ」

発表者 松山刑務所教誨師 堀川 賢 二

「寄り添う心で」

発表者 四国少年院教誨師 岡田 真 希

9 第21回福岡矯正管区教誨師熊本施設研修会（JKA補助事業）

(1) 実施日 平成30年11月13日（火）～14日（水）

(2) 場 所 熊本刑務所 ホテル日航熊本

(3) 参加者 教誨師85名 矯正施設関係者13名 計98名

(4) 目 的

被収容者、在院者と共に犯した罪に対する認識を共有し、誰もが安心して社会生活を過ごせる願いに立って、人間（自分）の生き方を開く糸口を求め合い、社会復帰に際して安定した生活と人生の再出発のチャンスとしての教誨を施設と共に目指します。

(5) 主 題 「未来へ」

副 題 「繰り返さないために～共に歩む教誨～」

(6) 講 演

龍谷大学矯正保護総合センター嘱託・甲南大学講師 我籐 諭 氏
「宗教教誨と受刑者の社会復帰の可能性」

II 連絡調整関係

1 宗団代表者との連絡協議会（京都部会）

(1) 日 時 平成30年7月3日（火）午後2時～午後4時30分

(2) 場 所 京都市 浄土真宗本願寺派伝道本部2階研修室

(3) 出席者 総 数 37名

神社本庁	大本	金光教
天台宗（2名）	高野山真言宗	真言宗智山派
真言宗豊山派	浄土宗	臨済宗妙心寺派
曹洞宗	日蓮宗	天理教
日本基督教団	浄土真宗本願寺派（4名）	
教誨師連盟関係（19名）		

(4) 議 事

ア 報告事項

- 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告について
- 平成 30 年度事業計画及び収支予算について
- 平成 29 年度宗団賛助金収納状況について
- 全国教誨師大会（広島大会）の準備状況について

イ 協議題

- その他当面の諸問題について

ウ 教宗団内における研修状況等について

2 宗団代表者との連絡協議会（東京部会）

(1) 日 時 平成 30 年 10 月 11 日(木) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分

(2) 場 所 東京都中央区築地 築地本願寺 第一伝道会館振風道場

(3) 出席者 総 数 20 名

浄土真宗本願寺派（2名）	神社本庁	天台宗
浄土宗	真宗大谷派	曹洞宗
臨済宗妙心寺派	日蓮宗（2名）	立正佼成会
天理教	日本基督教団	
全国教誨師連盟（7名）		

(4) 協議題等

ア 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告について

イ 平成 30 年度事業計画及び収支予算について

ウ 平成 29 年度宗団賛助金収納状況について

エ 全国教誨師大会（広島大会）の準備状況について

3 第 6 回法務省矯正局との意見交換会

(1) 日 時 平成 30 年 12 月 14 日(金) 午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分

(2) 場 所 法務省矯正局 14 階会議室

(3) 出席者 総 数 17 名

名執矯正局長	大橋官房審議官	
中川成人矯正課長	小山少年矯正課長	
齋藤成人矯正課企画官	日笠少年矯正課企画官	
大茂矢成人矯正課補佐官	藤原少年矯正課上席補佐官	
野口成人矯正課事務官		
山田参与	平野参与	舎奈田理事長
中川副理事長	竹岡副理事長	高橋副理事長
龍田事務長	佐藤主事	

(4) 協議事項

ア 教誨師の施設内独歩について

- イ 被収容者に対する教誨の受講奨励について
- ウ 更生保護施設における教誨活動について

Ⅲ 顕彰関係

1 生存者叙勲（春：4名 秋：5名）

春	岸 實瑩	浄土真宗本願寺派	山形刑務所
	ハビエル ガラルダ	カトリック	府中刑務所
	浦地 洪一	日本聖公会	京都刑務所
	杉本 哲朗	金光教	岡山少年院
秋	宮本 賢昭	真宗大谷派	府中刑務所
	三浦 成雄	法華宗（本門流）	神戸拘置所
	上杉 宣章	真宗大谷派	鳥取刑務所
	吉村 恵洋	曹洞宗	広島刑務所
	松本 信見	浄土真宗本願寺派	松山刑務所

2 藍綬褒章（春：6名 秋：7名）

春	阿部 眞猛	高野山真言宗	旭川刑務所
	中川 文隆	神社本庁	府中刑務所
	辻 良尚	浄土真宗本願寺派	名古屋刑務所
	山口 芳典	浄土宗	神戸刑務所
	佐藤 正立	金光教	広島刑務所
	大庭 力	キリストの教会	福岡刑務所・福岡拘置所
秋	沖村 吟峰	臨濟宗天竜寺派	岩国刑務所
	唐澤 傳	日本同盟基督教団	茨城農芸学院
	清原 修	元 日本伝道隊	徳島刑務所
	松濤 孝佳	浄土宗	栃木刑務所
	村山 雅雄	曹洞宗	大阪刑務所・大阪拘置所
	荒山 信	真宗大谷派	名古屋刑務所
	平戸 昭乗	浄土真宗本願寺派	大阪刑務所

3 総裁表彰（23名）

	白山 敏秀	真宗大谷派	札幌刑務所
	仁本 照恵	浄土真宗本願寺派	青森刑務所
	木田 恵嗣	プロテスタント（単立）	福島刑務支所
	田村 晃洋	真宗大谷派	水戸刑務所
	唐澤 傳	日本同盟基督教団	茨城農芸学院

小林 正夫	真宗大谷派	茨城農芸学院
大中 明英	浄土真宗本願寺派	黒羽刑務所
岩田 光哲	浄土真宗本願寺派	川越少年刑務所
西土 真芳	浄土宗	市原刑務所・市原学園
田尻 和光	臨濟宗妙心寺派	笠松刑務所
小野 正信	浄土真宗本願寺派	岡崎医療刑務所
畔柳 俊雄	金光教	名古屋刑務所
沙加戸 明	真宗大谷派	滋賀刑務所
平戸 昭乗	浄土真宗本願寺派	大阪刑務所
墨林 浩	真宗大谷派	大阪医療刑務所・大阪刑務所
緒方 正弘	浄土真宗本願寺派	大阪拘置所
福井 浄堂	浄土宗	和歌山刑務所
森 賢治	プロテスタント（単立）	鳥取刑務所
額田 浩	日本基督教団	岡山刑務所
月下 美孝	日本基督教団	広島刑務所
田村 正教	浄土真宗本願寺派	高松刑務所
森 信基	金光教	松山刑務所大井造船作業場
山本多美男	浄土真宗本願寺派	熊本刑務所

4 法務大臣感謝状（25名）

柿崎 哲雄	曹洞宗	札幌刑務所
打本 厚史	浄土真宗本願寺派	旭川刑務所
佐藤 雅晴	真言宗智山派	宮城刑務所
梅澤 徹玄	臨濟宗妙心寺派	宮城刑務所
渋谷 宣寛	神社本庁	山形刑務所
田村 勉	日本福音キリスト教会連合	茨城農芸学院
土橋 晃	日本基督教団	府中刑務所
林 文映	真言宗豊山派	長野刑務所
安井 隆義	浄土宗	静岡刑務所
亀井 俊哉	真宗大谷派	岐阜刑務所
長田 康志	日本基督教団	名古屋刑務所
副野 均	神社本庁	名古屋刑務所
鵜飼 五大	真言宗智山派	瀬戸少年院
内藤 暁	日本基督教団	滋賀刑務所
松浦 寛法	曹洞宗	大阪刑務所

吉光	宏昭	浄土真宗本願寺派	大阪拘置所
藤本	潤	真宗大谷派	神戸刑務所
本多	正尚	真宗大谷派	播磨学園
望月	康史	浄土真宗本願寺派	岡山刑務所
三宅	喜憲	浄土宗	岡山少年院
徳永	道隆	浄土真宗本願寺派	貴船原少女苑
藤田	公道	真言宗東寺派	松山刑務所西条刑務支所
藤山	憲二	浄土真宗本願寺派	高知刑務所
田中	理	浄土真宗本願寺派	佐賀少年刑務所・麓刑務所
林	雅信	金光教	沖縄刑務所

5 日本宗教連盟理事長感謝状（12名）

柏川	法潤	浄土真宗本願寺派	旭川刑務所
山谷	敬	神社本庁	青森刑務所
高山	元延	曹洞宗	青森刑務所
樋崎	成俊	真宗大谷派	茨城農芸学院
松濤	孝佳	浄土宗	栃木刑務所
多田	文樹	浄土真宗本願寺派	福井刑務所
澤田	勇	日本基督教団	京都刑務所
麻生	弘道	高野山真言宗	大阪拘置所
奥村	宏道	浄土真宗本願寺派	岡山刑務所
清原	修	徳島希望館チャペル	徳島刑務所
森	信基	金光教	松山刑務所
折田	政博	日本神の教会連盟	沖縄刑務所

6 理事長感謝状（29名）

全国教誨師連盟の役員等での功績

札幌管区	松本哲朗	細谷康麻呂
東京管区	近藤哲城	
名古屋管区	石川 宣	松本昌丈
広島管区	山根眞三	原 真章
福岡管区	堤 暢之	菊池慈峰

教誨師として20年以上従事

山口卓道	（置賜学院）	亀田昊明	（置賜学院）
新山宏三	（置賜学院）	越中谷恒道	（置賜学院）
澤田 真	（水戸刑務所）	清雲俊元	（甲府刑務所）

眞壁義海	(熊本刑務所)	片山浄教	(月形刑務所)
上平 伍	(月形刑務所)	大山定信	(水府学院)
十時舜悟	(福岡刑務所)	古峨信一	(佐世保刑務所)
中村 章	(佐世保学園)	半田照匡	(市原刑務所・市原学園)
竇積尚熙	(横浜刑務所)	藤波勝正	(小田原少年院)
宮嶋由高	(小田原少年院)	永保固紀	(神奈川医療少年院)
田中我東	(鳥取刑務所)	福島達暁	(広島少年院)

IV 物故者 (8名)

平本 光司	金光教	神戸刑務所	6月 1日逝去
榎本 修純	高野山真言宗	静岡刑務所	6月 29日逝去
巖水 敏哉	浄土真宗本願寺派	大分刑務所	9月 5日逝去
藤澤 正記	浄土真宗本願寺派	月形学園	9月 25日逝去
上村 元正	浄土宗	姫路少年刑務所	10月 14日逝去
寺前 快俊	浄土真宗本願寺派	姫路少年刑務所	11月 8日逝去
緒方 正典	浄土真宗本願寺派	長崎刑務所	12月 4日逝去
加勢 道男	曹洞宗	月形刑務所	1月 13日逝去

V 各種刊行物等の発行

1	研修会の記録CD (平成27年度分)	平成30年5月11日発行
2	教誨師連盟だより 55号	平成30年7月1日発行
3	教誨あれこれ 4号	平成30年7月発行
4	教誨師連盟だより 56号	平成30年12月1日発行
5	研修会の記録CD (平成28年度分)	平成31年2月5日発行
6	「教誨」53号	平成31年3月22日発行

VI 公益事業関係会議

教誨師中央研修会関係

1	企画実行委員会		
	平成30年4月19日(木)	矯正局14階会議室	26名
2	企画実行委員会		
	平成30年7月20日(金)	矯正局14階会議室	31名
3	評価委員会		
	平成30年9月6日(木)	法務省地下小会議室	15名
4	企画委員会		
	平成30年11月21日(水)	矯正会館4階会議室	9名

5 企画委員会
平成31年1月22日(火) 矯正会館4階会議室 9名

DVD作成委員会関係

1 平成30年8月10日(金) 矯正会館4階会議室 8名
2 平成30年8月22日(水) 府中刑務所 7名
3 平成30年9月4日(火) 矯正会館4階会議室 4名
4 平成30年9月13日(木) 中華料理店 7名
5 平成30年10月12日(火) 大泉寺 5名
6 平成30年10月26日(金) 鉄砲洲稻荷神社 5名
7 平成30年11月9日(金) 大龍寺 7名
8 平成30年12月11日(火) 法務省共用応接室 9名
9 平成31年1月15日(金) 矯正会館4階会議室 9名

事業報告に関する附属明細書はありません。

平成30年度管理業務関係報告書

I 会議関係

主要会議

1 第23回理事会（常会）

- (1) 日 時 平成30年5月16日(水)午後2時05分～午後4時10分
- (2) 場 所 東京都中野区新井 矯正会館4階 第一会議室
- (3) 出席者 総 数 21名
出席理事数 15名 欠席理事数 1名
その他の出席者 監事 2名 参与 1名
事務局 2名 オブザーバー（矯正局）1名

(3) 議 事

- 第1号議案 『平成29年度事業報告及び附属明細書の承認』の件
(承認事項)
- 第2号議案 『平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認』の件（承認事項）
- 第3号議案 『評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等』の件
(決議事項)

(4) 報告事項

- ① 平成29年度の寄附募金結果について
- ② JKAからの助成金について
- ③ 協賛寄附金について
- ④ 広報委員会の状況について
- ⑤ その他

2 第8回評議員会

- (1) 日 時 平成30年6月11日(月)午後2時00分～午後5時00分
- (2) 場 所 東京都中央区霞が関 矯正局第一会議室（20階）
- (3) 出席者 総 数 44名
出席評議員数 22名 欠席評議員数 7名
その他の出席者 理事長 副理事長 4名
監事 2名 参与 2名
事務局 2名 オブザーバー（矯正局）11名

(4) 議 事

第1号議案 『平成29年度事業報告及び附属明細書の承認』の件
(決議事項)

第2号議案 『平成29年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録
の承認』の件 (決議事項)

第3号議案 『役員等の選任・解任』の件 (決議事項)

第4号議案 『参与の推挙』の件 (決議事項)

(5) 報告事項

- ① 平成30年度事業計画・予算について
- ② 中央研修会について
- ③ 協賛寄附金の募金活動について
- ④ JKAからの助成金について
- ⑤ 平成29年度管理業務関係報告について
- ⑥ 広報委員会について
- ⑦ その他

(6) 研修 (6月12日(火) 午前9時～午前11時)

講師 公益財団法人公益法人協会 副理事長 鈴木勝治氏
演題 「公益財団法人の評議員の役割と責任」

3 第24回理事会 (臨時会)

(1) 日時 平成30年6月18日(金)午後1時30分～午後3時45分

(2) 場所 東京都中野区新井 矯正会館4階 第一会議室

(3) 出席者 総数 17名

出席理事数 12名 欠席理事数 4名

その他の出席者 監事 2名 参与 1名

事務局 2名

(4) 議事

第1号議案 『代表理事たる理事長の選任』の件

第2号議案 『業務執行理事たる副理事長の選任』の件

(5) 報告事項

- ① 評議員会の開催状況について
- ② その他

(6) 研修 (午後3時～午前4時30分)

講師 公益財団法人公益法人協会 専門員 矢口英一氏
演題 「公益財団法人の理事の役割と責任」

4 第25回理事会 (臨時会)

(1) 日 時 平成 30 年 7 月 3 日 (火) 午前 11 時 00 分～午後 0 時 30 分

(2) 場 所 京都市 西本願寺伝道本部 3 階研修室 3

(3) 出席者 総 数 24 名

出席理事数 14 名 欠席理事数 2 名

その他の出席者 監事 2 名 参 与 2 名

事務局 2 名

西本願寺 大谷門主 (総裁) 石上総長 山下総務

森田社会部長

(4) 議 事

○ 周年大会の在り方について (意見聴取)

5 第 26 回理事会 (常会)

(1) 日 時 平成 31 年 3 月 5 日 (火) 午後 3 時 00 分～午後 5 時 45 分

(2) 場 所 東京都千代田区霞が関 法務省 20 階第一会議室

(3) 出席者 総 数 29 名

出席理事数 15 名 欠席理事数 0 名

その他の出席者 監事 1 名 参 与 2 名

事務局 2 名

矯正局 名執局長以下 11 名

(4) 決議事項

○ 『平成 31 年度事業計画書及び収支予算書の承認』の件

○ 『新任教誨師研修規程の制定』の件

○ 『表彰規程の一部改正』の件

○ 『経理規程の一部改正』の件

(5) 報告事項

○ 賛助寄附金の受納状況について

○ 教誨師研修全国大会・地方大会に関する報告

○ その他

その他の会議

1 監事会

(1) 日 時 平成 30 年 4 月 20 日 (金) 午後 2 時～同 4 時

(2) 場 所 東京都中野区新井 矯正会館 4 階 第二会議室

(3) 出席者 総 数 6 名

中野重孝監事 高岡精司監事 舎奈田理事長

中川副理事長 竹岡副理事長 龍田事務長

(4) 議 事

平成 29 年度収支決算等及び業務の監査

2 総裁への業務報告

(1) 日 時 平成 30 年 7 月 3 日 (火) 午前 10 時 00 分～同 10 時 30 分

(2) 場 所 京都市 西本願寺

(3) 出席者 総 数 9 名

大谷総裁 山下西本願寺総務 森田西本願寺社会部長

舎奈田理事長 龍田事務長

(4) 主な報告事項

- ・ 平成 29 年度事業報告及び収支計算書について
- ・ 平成 30 年度事業計画及び収支予算書について
- ・ 第 53 回教誨師中央研修会について

3 顧問会議

(1) 日 時 平成 31 年 2 月 12 日 (火) 午後 4 時 00 分～同 5 時 00 分

(2) 場 所 東京都千代田区 パレスホテル東京

(3) 出席者 総 数 14 名

大谷総裁 但木顧問 山田参与 近藤参与

舎奈田理事長 中川副理事長 竹岡副理事長 高橋副理事長

黒田副理事長 龍田事務長

山下西本願寺総務 太田西本願寺社会部課長

オブザーバー 名執法務省矯正局長 中川成人矯正課長

齊藤成人矯正課企画官

(4) 議事

- ・ 全国教誨師連盟の動向報告
- ・ 全国教誨師連盟の現状報告
- ・ 全国教誨師連盟の今後の展望について
- ・ その他

第 14 回国連犯罪防止刑事司法会議 (京都コンGRES)

4 管区連盟事務局長会議

(1) 日 時 平成 31 年 2 月 5 日 (木) 午後 2 時～同 4 時 10 分

(2) 場 所 矯正会館 第一会議室

(3) 出席者 総 数 15 名

山田参与 舎奈田副理事長 中川副理事長

高橋副理事長	黒田副理事長	高岡監事	
札幌管区連盟	天野広輝	仙台管区連盟	徳力賢隆
東京管区連盟	竹岡郁雄	名古屋管区連盟	槇 研治
大阪管区連盟	岩崎慶昭	広島管区連盟	小林克哉
高松管区連盟	上野忠昭	福岡管区連盟	川崎文丸
事務局	龍田恒夫	佐藤 均	

(4) 連絡・協議事項

- ・ 入会金・年会費の納付について
- ・ 協賛寄附金について
- ・ J K Aの補助金について
- ・ 研修会の開催について
- ・ 教誨師研修会テーマについて
- ・ 役員等の交代事務手続きについて
- ・ その他
 - 研修会関係費用について
 - 会議等の日程について
 - 管区別委嘱解嘱状況について

5 正・副理事長会議

- (1) 第 58 回 平成 30 年 4 月 19 日(木)
- (2) 第 59 回 平成 30 年 5 月 16 日(水)
- (3) 第 60 回 平成 30 年 6 月 11 日(月)
- (4) 第 61 回 平成 30 年 7 月 20 日(金)
- (5) 第 62 回 平成 30 年 8 月 10 日(金)
- (6) 第 63 回 平成 30 年 9 月 18 日(火)
- (7) 第 64 回 平成 30 年 11 月 21 日(水)
- (8) 第 65 回 平成 30 年 12 月 11 日(火)
- (9) 第 66 回 平成 31 年 1 月 18 日(金)
- (10) 第 67 回 平成 31 年 1 月 29 日(火)
- (11) 第 68 回 平成 21 年 2 月 5 日(火)

6 広報委員会

- (1) 平成 30 年 4 月 6 日(金) 矯正会館 4 階会議室 11 名
- (2) 平成 30 年 6 月 1 日(金) ~2 日(土) 科学技術館 延 14 名
- (3) 平成 30 年 6 月 7 日(木) 矯正会館 4 階会議室 4 名
- (4) 平成 30 年 7 月 4 日(水) 矯正会館 4 階会議室 4 名

- (5) 平成 30 年 9 月 18 日(火) 矯正会館 4 階会議室 9 名
- (6) 平成 30 年 11 月 30 日(金) 矯正会館 4 階会議室 15 名
- (7) 平成 31 年 3 月 8 日(金) 矯正会館 4 階会議室 9 名

II 各種行事等への出席等

- 1 平成 29 年 4 月 13 日 中川副理事長が法曹会館で開催された、元検事総長・矯正協会長 前田宏を偲ぶ会に出席した。
- 2 平成 30 年 5 月 15 日 舎奈田理事長が法務省大会議室で行われた、春の褒章伝達式に参列した。
- 3 平成 30 年 6 月 1 日・2 日 科学技術館で開催された第 60 回全国矯正展に全国教誨師連盟のブースを設け、舎奈田理事長、中川副理事長等が広報活動を行った。
- 4 平成 30 年 9 月 11 日・12 日 第 1 回教誨師国内自主研修会を開催した。(京都刑務所、智積院、西本願寺) 参加者 14 名
- 5 平成 30 年 10 月 4 日 中川副理事長が仏教伝道会館で行われた仏教伝道文化賞受賞式に参列した。
- 6 平成 30 年 10 月 31 日 大谷光淳総裁・大谷光真前総裁が全国教誨師大会に先立ち、広島平和公園原爆慰霊碑に献花した。
- 7 平成 30 年 11 月 9 日 石川前副理事長が曹洞宗大本山総持寺において開催された第 29 回 WFB 世界仏教徒会議に参加した。
- 8 平成 30 年 11 月 14 日 中川副理事長が法務省大会議室で行われた、秋の褒章伝達式に参列した。
- 9 平成 30 年 11 月 26 日 舎奈田理事長、中川副理事長及び龍田事務長が真宗大谷派報恩講に参拝した。
- 10 平成 30 年 12 月 5 日 舎奈田理事長が矯正研修所で高等科研修生に対し教誨師活動に関する講義を行った。
- 11 平成 30 年 12 月 10 日 龍田事務長が東京管区新任教誨師研修会に参列した。
- 12 平成 31 年 1 月 7 日 舎奈田理事長、竹岡副理事長及び龍田事務長が矯正協会賀詞交換会に出席した。
- 15 平成 31 年 1 月 8 日 舎奈田副理事長、竹岡副理事長、龍田事務長が寄付募金活動の一環として経団連等へ新年あいさつ回りを行った。

III 財団法人 JKA の競輪公益資金補助事業関係

- 1 平成 30 年 4 月 13 日 平成 30 年度分補助金交付決定通知

- 3、247、000円
- 2 平成30年5月18日 平成30年度分補助金交付誓約書提出
- 3 平成30年6月15日 平成28年度分自己評価Ⅱの提出
- 4 平成30年9月6日 平成31年度分補助金交付要望書提出
20、772、000円
- 5 平成30年10月17日 平成30年度事業の状況に関する報告書提出
- 6 平成31年1月11日 平成30年度分補助金精算払申請書提出
3、247、000円
- 7 平成31年2月15日 平成30年度分補助金の入金
3、247、000円
- 8 平成31年2月18日 平成30年度分補助金の分配金振込
3、247、000円
- 9 平成31年2月19日 平成30年度分補助事業完了報告書提出
3、247、000円

IV 内閣府関係

- 平成30年3月30日 内閣府に平成30年度分の「事業計画書等に係る提出書」を提出
- 平成30年3月30日 内閣府にDVD作成事業に係る「変更認定申請書」を提出
- 平成30年6月26日 内閣府に「事業報告等に係る提出書」を提出
- 平成30年8月17日 内閣府に役員等の就退任に係る「変更届」を提出
- 平成30年11月28日 内閣府に役員等の就退任に係る「変更届」を提出
- 平成30年12月20日 内閣府から立入検査実施通知書を受け取る。
- 平成31年1月24日 内閣府による立ち入り検査を受ける。
- 平成31年3月26日 内閣府に平成31年度分の「事業計画書等に係る提出書」を提出

内閣府の立入検査

- 日 時 平成31年1月24日午前10時～午後5時
- 場 所 矯正会館4階第一会議室

検査官	審査監督調査官	山門 由美	
〃	政策企画調査官	金澤 一郎	
応対者	舎奈田理事長	中川副理事長	竹岡副理事長
	高岡監事	龍田事務長	佐藤主事

講 評

会計関係は適正にやっていただいて特段問題ない。

評議員会・理事会の会議運営関係では招集通知、会議開催の運営、議事録などは法令に適した形でやっていただいていると思う。

定時評議員会の場合は計算書類などを招集通知と一緒に付けて提出してもらうという法律になっているので、招集通知と資料の出し方についても一度確認していただきたい。

事業計画の時の理事会の議事録に資金調達及び設備投資に関することについて決議を取ったということを議事録の中に記載しておいてください。

備付け資料関係では、一部足りないものがあったので、補完しておいてもらいたい。

この建物の外にも事務室の外にも正式な名称を書き入れてもらっていないという状況です。せっかく公益を取っているいろいろな事業をしてもらっているのに、外看板みたいなものを1階に表示ができないのか、もしそれが無理だとして、事務室の前にせめて正式な「公益財団法人全国教誨師連盟」という名前が入らないのかどうかを矯正協会さんに確認されてもいいのかなと思う。

事務局の体制が2人体制ということで、なかなか相互牽制体制を取りにくい状況である。資金面のこともあるのでこちらから職員をもっと増やした方がということとはなかなか言いにくいですが、この体制がしかたないのであれば、事故がないように気を付けていただきたい。本当は相互牽制体制が取れば一番いいと思う。

全体を通しては、事業とかも一生懸命、熱心にしていただいていると思うので、今後も引き続き頑張っていただきたいなと思う。

今年4月（認定は6月）、変更認定で新しい事業もしますと言っています。DVDの作成の方も順調に進んでいるということで、この3月、今年度の完成を目指してらっしゃるということです。当初の目標よりも多い2種類作るということで動いてもらっているようです。そんな感じで事業も拡大しようと頑張ってもらってらっしゃるということでありませう。引き続き頑張って長く続けていただきたいなと思います。